

黒河(くろこ)の会便り 第 25 号

◆黒河道再生に向けて



平成 25 年 6 月に黒河の会便り第 1 号を発行して以来 数々の話題を綴りながら今回 25 号を発行することが出来ました。その間の皆様方のご支援に感謝いたします。これまで、「黒河道を世界遺産に」を目指し、様々な行事が行われました。26 年 4 月には高野七口再生保存会と共同での黒河道普請下見ウォーク。26 年 9 月の MBS テレビ人気番組「ちちんぷいぷい昔の人は偉かった」の企画では河田アナとくっすんが歩いたことで 放送を通じてより多くの方に黒河道の名前を知っていただける機会となりました。

10 月に実施された県文化遺産活性化委員会・高野七口学主催の体験講座



「高野参詣ウォーク紀ノ川黒河道」は 60 余名もの参加者、そして 12 月には地元有志によって“畑ごんぼ”を背負っての黒河道～金剛峰寺への奉納が行われました。



昨年 4 月の第 1 回雑事登りでは桜の咲く中を地元産の花や根菜を背負い橋本駅～奥之院御供所まで無事に奉納しました。11 月の第 2 回雑事登りでは、国史跡の認定を受けた直後ということもあり、いっそう意味深いものとなりました。

◆国史跡指定 高野参詣道 黒河道

27 年 10 月官報告示により黒河道が国史跡の指定を受け 「高野参詣道黒河道」として認定を受けました。橋本市には“真土の飛び越え岩”のように史跡は沢山ありますが、国史跡の認定を受けたのは初めての事です。この認定を受け 市では昨年 12 月 6 日 「黒河道国史跡指定記念シンポジウム今そして明日を考える」と題して記念講演を開催しました。MBS アナ河田直也氏、基調講演を村上保壽高野山大学名誉教授の講演に続きパネルディスカッション「参詣道の歴史と現状及び今後の課題について」が行われ、市民会館には 500 人を超える聴衆をお迎えし、盛大な会となりました。

◆世界遺産追加登録への道

「高野参詣道黒河道」を含む古道は「紀伊山地の霊場と参詣道」への世界遺産への追加登録を目指し文化庁からユネスコに申請中です。橋本市市議会では「歴史文化的景観保全世界遺産条例」を全会一致で可決。黒河道の世界遺産追加登録へ向け一歩前進しました。「往時の参詣道をより完全に近い形で保全する」ための条例です。また県でも関連文化財指定促進事業として取り組んでいます。これまで世界遺産に追加登録が認められた事例は国内では「石見銀山遺跡とその文化的景観」だけです。今年の夏トルコで行われる審査に「黒河道」が認定されることを願い 経過を見守りましょう。

◆成果報告会

27 年度に橋本市から市民活動支援事業の支援補助金を受けた団体の成果報告会があります。高野参詣「黒河道」ZOUJI・NOBORI の発表も致しますので是非ご参加ください。

【3月22日(火) 13:50～ 入場無料】

【会場：教育文化会館 3F 第 1 研修室 主催：橋本市市民生活環境課】
他にも民謡伝承ボランティア活動、障害者家族のリフレッシュ講座の成果報告が行われます。市では市民活動や社会貢献活動に関心のある方、これから市民活動を始めたい方の来場を呼びかけています。

黒河道
くろこみち
迎ればさくと霜柱
むかえばさくとしもはしら

蘇風

平成27年度 橋本市市民活動支援事業
成果報告会
日時 3月22日(火) 13:30～15:00 入場 無料
場所 橋本市教育文化会館3階 第1研修室

市民活動支援補助金を受けた団体が、平成27年度中に
実施した**事業の成果**を発表します

◆事業名 ★(発表団体)

- 文化 民謡伝承ボランティア活動 (橋本市民大いさぎや市民謡クラブ)
- 福祉 障がい児者家族のリフレッシュ講座 (ありんこの会)
- 歴史 高野参詣「黒河道」ZOUJI・NOBORI (雑事登り) ウォーク (高野七口再生保存会)

市民活動団体の持つ得意に優れたり、活動への取り組みを知ることができる絶好の機会です。
市民活動や社会貢献活動に関心のある方、
これから市民活動を始めたい方